



天小ひまわり



◇学校教育目標：心はずませ 夢にむかって ～豊かな心・確かな学力～ ◇目指す子どもの姿：かしこく やさしく たくましく

こめ ねがいを米ろ 風の子米プロジェクト2024 ～作ってみよう風の子米～



学校運営協議会委員である〇〇〇〇さんからお借りした学習田で、地域コーディネーターの〇〇〇〇さんのご指導の下、5年生が手植えによる田植え体験に挑戦しました。初めのうちは泥の感触に「気持ち悪い。」を連発していた子どもたちでしたが、次第に慣れ、手際よく苗を植えることができました。子どもたちの手植えと並行して、〇〇さんが機械植えをしましたが、作業の速さに皆、驚いていました。

今後、子どもたちは稲の成長を定期的に観察することになっています。そして、稲穂の実った秋には、稲刈り体験をする予定です。



天王小学校ホームページでは、校報「天小ひまわり」(カラー版)をはじめ、
様々な学校の情報、子どもたちの学校生活の様子等をご覧いただけます。



第1回学校運営協議会・学校いじめ防止等対策委員会 (5/30)

令和6年度 天王小学校学校運営協議会委員 (兼) 学校いじめ防止等対策委員会委員 (敬称略)	
1	天王地区民生・児童委員協議会副会長
2	○前地域コーディネーター・保護司
3	地域コーディネーター
4	◎秋田大学教育文化学部准教授
5	保護者代表 (味噌づくり講師)
6	地域住民代表 (学習田所有者)
7	保護者代表 (PTA副会長)
8	校長
9	教頭
10	教務主任
(学校いじめ防止等対策委員会委員)	
11	広域カウンセラー
12	生徒指導主事
13	養護教諭

◎会長 ○副会長

「第1回学校運営協議会」及び「学校いじめ防止等対策委員会」を実施しました。

授業参観の後、学校から今年度の取組について説明をし、その後、委員の方々からご意見やご提言をいただきました。

後半の「学校いじめ防止等対策委員会」では、本校の現状やいじめ防止に向けた学校の取組を説明し、その後、質疑応答・意見交換、広域カウンセラーからのご助言をいただきました。



協議内容から

【学校運営協議会】

- ・コロナ禍が明けて、子どもたちがとても楽しそうに授業に臨んでいる。マスクが外れて、明るい表情が見て取れる。
- ・子どもたちの興味のあることが教材に取り入れられている。
- ・家庭学習等、コツコツ続けるねばり強さが感じられる。
- ・学習したことが実生活に生かせていない。もっと応用力を付けてほしい。
- ・型にはまったことはできているが、漢字練習の方法等、もっとこうしたらいいと感じることもある。
- ・子どもたちは、学校、学習塾、習い事、スポ少活動等、それぞれで宿題(課題)があり、多忙である。
- ・運動会には、多くの方が参加していた。子ども、保護者、地域の方が一体となる取組(種目)はできないか。
- ・早朝親子奉仕作業等、PTA活動に関わった方のための観覧席を確保できないか。
- ・かたりあんで毎月第4土曜日に子ども食堂が開催されている。食数は限定だが、誰でも利用できるので、利用してほしい。

【学校いじめ防止等対策委員会】

- ・トラブルの原因の根底にある、家庭環境や友人関係等の理解をしなければならない。
- ・留守家庭での過ごし方、遊び方(平日、土日、長期休業)の指導を徹底してほしい。
- ・嫌がらせ(陰口、無視等)は一人が始めると周りも同調してしまうことが多い。トラブルが起こったときには、自分の子どもを信じたい気持ちは理解できるが、子どもに同調することなく、バックアップしてほしい。
- ・スマホ・携帯電話の所持率は上がっている。生活習慣の乱れにつながらないように学校でも情報モラル教育は行うが、家庭での約束(ルール)作りが大切である。

広域カウンセラーのご助言から

- ・コロナが5類に移行したが、友人関係をうまく作れずにいる子どもが多い。
- ・友達とふれあう時間を増やすために、休み時間を長く設定している学校もある。

順調に成長しています！



今後、学校敷地内が鮮やかな黄色とオレンジ色に彩られるのが楽しみです。

5月21日に5・6年生の子どもたち(有志)が天王小学校のシンボルフラワー「ゴッホのひまわり」と東湖小学校のシンボルフラワー「キバナコスモス」の種まきをしました。

子どもたちが熱心に水やりをしてくれたこと、温かな天候に恵まれたことで順調に発芽し、大きく成長してきました。

また、さくら組の子どもたちが先行して種まきしたひまわりとキバナコスモスは大きく本葉を広げています。



避難訓練（5/24）

5月26日の「県民防災の日」に合わせて、地震・津波を想定した避難訓練を行いました。地震発生サイレンに続く放送の指示で、子どもたちは机の下に入り、頭を守る行動を取りました。その後、学級担任の引率でグラウンドへ避難しました。更に、津波警報が発令された想定で、校舎3階へ二次避難を行いました。今年元日に発生した能登半島地震の記憶も新しく、子どもたちは真剣に避難訓練に臨みました。

地震等の災害はいつ起こるか分かりません。災害が起こったときに「自分の命は自分で守る」ための行動はどうあるべきか、子どもたちは訓練を通して学びました。ご家庭でも、ぜひ話題にさせていただき、いざというときに備えてほしいと思います。



学校における電話対応時間について

昨年の11月1日から、学校教育の質的向上及び教職員の働き方の改善に努めるため、電話対応について次のとおり運用しております。今年度も同様の対応といたしますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。お知らせが遅くなり、申し訳ありませんでした。

<電話対応時間> 平日7時30分～18時

※本校の勤務時間は8時15分～16時45分です。7時30分以降の欠席等の連絡を除き、できるだけ勤務時間内の連絡をお願いします。なお、学級担任への相談や仕事で連絡が難しい際は、連絡帳で時間を確認し合うなど、工夫して進めます。

※緊急時や夜間、休日は、さくら連絡網での連絡をお願いします。

※欠席等の連絡は、さくら連絡網、電話連絡のどちらでも対応しますが、さくら連絡網は当日の朝8時までの入力にご協力ください。